

エゴマ通信 第30号

8/19 生育調査（町内3圃場）

今年度は清水地区において、複数品種の試験栽培を行っております。生育速度の違いや色麻町の環境に適しているか等を検証しております。試験結果についてもご報告いたします。

通常ほ場調査

圃場	草丈(cm)	節数	定植日
①上黒沢	99.6	9.1	7/3
②王城寺	112.1	10.3	6/21

試験ほ場調査（清水地区）

品種番号	草丈(cm)	節数	定植日	備考
①	71.0	9.0	7/18	開花済み
②	53.3	8.9	7/18	花芽有り
③	57.2	8.7	7/18	
④	57.6	8.0	7/18	
⑤	56.6	8.2	7/18	

※各圃場10検体の平均値

品種の特徴を説明します。

品種番号①

→9月中下旬に実をつける黒えごま

品種番号②

→9月下旬に実をつける白えごま

品種番号③

→10月上中旬に実をつける黒えごま

品種番号④

→10月下旬に実をつける黒えごま

品種番号⑤

→11月頭に実をつける黒えごま

今年度は適度な降雨もあり、順調に生育しております。今後もえごまの適切な管理にご協力ください。

色麻町えごま栽培面積（7月末現在）

転作田	214,403㎡
畑	24,230㎡
合計	238,633㎡

※自家消費を目的とした作付は含まれておりません。
 ※畑の作付面積は「エゴマの畑地作付計画書」をもとに記載しております。**畑に作付をしており、計画書が未提出の方は**役場農林課までご連絡ください。

えごま販売に係る講習会開催

8月6日（火）に「えごま販売に係る講習会」を開催いたしました。株式会社健菜堂の石橋社長を講師としてお招きし、えごま販売際の注意点や今後の方針について、説明いただきました。

以下に内容をまとめましたので、ご確認いただき、今後のえごま出荷・販売の際にご注意いただくようお願いいたします。

以下、講習内容

- ・現在色麻町のえごまは「A等級」に分類している。品質管理がされているため、安心して入荷できるが、今後、品質状態の低下等あれば、購入の中止も検討することになるため、注意してほしい。

- ・出荷の際の水分量については、カビの原因とならないために13%以下にしてほしい。細かい水分量については、色麻町産業開発公社で定める。

- ・現在えごま油を販売しているカタログハウスでは、無農薬、無化学肥料栽培をお願いされているため、現在の基準を保ってほしい。

- ・除草剤は使わずに栽培をお願いしたい。

- ・毎年2月までには購入量について伝える。伝えた量に関しては、その後どのようなことがあっても責任を持って買い取る。